

西尾 洋 公開講座

「楽譜の向こう側～独創的な演奏表現をめざして」

『楽譜の向こう側』に書かれている内容をわかりやすく解説していきます。

●講座内容

『楽譜の向こう側』

1. 音階に意味がある
2. 音程に意味がある
3. 調に意味がある
4. 和音に意味がある
5. 拍子に意味がある
6. 形式に意味がある
7. 様式に意味がある
8. 楽語に意味がある
9. 歌詞に意味がある
10. 音型に意味がある
11. 強弱に意味がある
12. 休符に意味がある
13. 譜表に意味がある



西尾 洋
(にしお・よう)

作曲家。1977年埼玉県生まれ。ヤマハ音楽教室でピアノと作曲を学び、東京藝術大学音楽学部附属音楽高等学校作曲専攻を経て、同大学作曲科を中退。リューベック（ドイツ）音楽大学卒業後、同大学院作曲専攻を審査員満場一致の最優秀の成績にて修了。滞独中にDAADドイツ学術交流会奨学金を得る。東京藝術大学音楽学部作曲科およびヤマハマスタークラス特別コース講師。ヤマハ音楽能力検定試験官。日本ソルフェージュ研究協議会理事。全日本ピアノ指導者協会指導者育成委員。日本現代音楽協会、日本・ロシア音楽家協会会員。著書「応用楽典 楽譜の向こう側」（2013年）、「鍵盤和声 和声の練習帖」（2017年、以上音楽之友社）。「エッセンシャル・ディクショナリー 楽典 楽譜の書き方」（2014年、ヤマハミュージックメディア）を監修。論文「演奏表現に直結するソルフェージュ教育～日仏独の比較を通して」（2015年）。雑誌「ムジカノヴァ」および「音楽の友」（音楽之友社）に連載。

楽譜を「分析」してそれをどう「解釈」するのか、楽典を切り口に、楽譜に書かれていること、書かれなかったことを読み解き、独創的な演奏につなげる方法を考える読譜の入門講座。「あなたは、なぜそう弾くのか？」「なぜ作曲者はそう書いたのか？」「そして、あなたはそれをどう理解したのか？」——楽譜に書かれたものだけでなく、その背後にある「意味」を、自ら探り、学びとることで、表現は説得力をもち、それが独創的な表現につながっていきます。この講座では、そのためのさまざまな可能性の探り方を、具体的な譜例や音源を多数挙げながらご紹介いたします。

●日 時

●テキスト

「応用楽典 楽譜の向こう側」（音楽之友社）

* 当日会場でも販売いたします。

●会 場

●お問合せ・お申込み先

●使用機材

ピアノ、ホワイトボード、
CD プレイヤー

キリトリ線

行 FAX : 申込日 月 日

西尾洋 公開講座

年 月 日 ()

楽譜の向こう側

申込書

お名前			
ご住所	〒		
TEL		FAX	
E-Mail			
種 別	会 員 ・ 一 般		

※〇印をおつけください。ご記入いただいたお客様の個人情報は、この講座の控えとしてのみ使用させていただきます。